

話題の書籍

「専業」ではない、
新たな農業が日本を救う

兼農 サラリー マンの 力

著者 古屋 富雄

兼農サラリーマンの力



「専業」ではない、
新たな農業が日本を救う

古屋 富雄

「イ農ベーション」で
ライフスタイルを
チェンジする...

就農する若者が増えず農業従事者の高齢化が進む日本の農業は、いま大きな危機に瀕している。この問題を解決するためには、農作物の生産の場という旧来の農業概念を払拭し、農業や農村に魅力を感じる若い世代のニーズを捉えてその裾野を広げていかなければならない。その一つの方法として、本書では業としての農業ではなく、「農ある暮らし」を取り入れた人が人らしく充実した人生を送る新たなライフスタイルとして、「兼農サラリーマン」という生き方を提案する。日本各地で取り組まれている新たな農業参入システムの紹介から兼農サラリーマンにおすすめの農作物、新規就農者や市民農業者になるための方法まで、「農ある暮らし」で生き方を変えるためのヒントが詰まった一書。

◎「kindle版」

◎出版社／22世紀アート

◎本の長さ／181ページ

◎定価／800円(税込)

アマゾンで求め下さい